

広

報

お知らせ版

薩摩川内

広報さつませんだい
2017

No.309



（旬）羽子田人工授精所が、7月10日（月）に市長を表敬訪問されました。

同社は、平成24年3月に閉校した高城西中学校跡地を、白いキクラゲの生産工場として利活用します。旧校舎を栽培室、乾燥室、加工室に改装し、平成30年4月に操業を開始する予定で、今後、本市におけるさらなる雇用の創出や地域経済の発展が期待されます。



川内

高城西中学校跡地に
キクラゲ生産工場が誕生



7月2日（日）、本市で合宿を行っていた久光製薬スプリングスバレーボールチームによるバレーボール教室が、サンアリーナせんだいで開催されました。

市内のバレーボールスポーツ少年団員約90人が参加し、酒井新悟監督や選手の指導の下、レシーブ、トス、アタックなどの基本動作を学びました。この他、選手とのジャンケン大会などもあり、参加者にとって思い出に残る1日となりました。



久光製薬スプリングス
バレーボール教室



6月30日（金）、中津小学校の全児童32人が、中甕港の海に真ダイの稚魚を放流しました。

甕島漁業協同組合上甕支所の協力により、体長7cmほどの稚魚約1万匹が児童一人一人に手渡されると、児童たちは稚魚の成長を願いながら、「甕島の海で大きくなって」と声を掛けていました。



上甕

甕島の海で大きくなってね！
真ダイの稚魚を放流



7月23日（日）、少年自然の家開所30周年記念式典を開催しました。

この式典では、永利小学校の金管バンド・スウィートキッズのオープニング演奏や事業参加代表者の意見発表などの他、これまで本所の運営に尽力いただいた方々の表彰式も執り行いました。



川内

少年自然の家
開所30周年記念式典！

海開きを控えた7月1日（土）、水引地区コミュニティ協議会主催で唐浜海水浴場の清掃が実施され、地区住民約250人が参加しました。この活動は、20年以上前から続けられているもので、砂浜の流木を撤去したり、海岸周辺のごみなどを拾ったりして、美観維持に努めました。
【写真提供】 水引地区コミュニティ協議会



海開きに備え
唐浜海水浴場を清掃